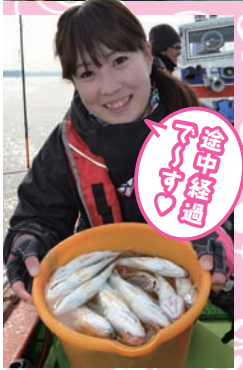




▲八景沖から横須賀沖までを幅広く狙った  
▶午前中は良型が目立った  
▲昼過ぎには早くも20尾超え



途中経過です



▲オモリ30号にアオインメ、仕掛けは胴つき2本バリだ



♡いきなり30センチ級、これでパターンをつかめたようだ



▲後半は中型主体ながら一荷釣りも連発  
◀レギュラーは25〜30センチ



▲一時は入れ食い状態に



▲同時ヒットも度たび



慣れた人はバク持ちはすまじ

釣るってあもしろいっや

▲毎週海に出るという彼女、正真正正の釣り好きだ

さっそく釣り開始となる。中矢さんはイシモチ釣りは初めてだが、事前に予習してきたらしく、タックルも仕掛けもすべて持参。エサの付け

いよいよ4期目となる「ドクモスカウト2013」がスタート。すでに応募者も多数、今年もさまざまなタイプの女性アングラが登場する予定なのでお楽しみに。  
第1回のチャレンジはルアーからエサ釣りまで幅広く沖釣りを楽しんでいる中矢実奈子さん。釣りを始める前は魚も触れなかったが、今では魚はもろりんイシモチも大丈夫という男性顔負けの釣り師だ。  
1月12日にお邪魔したのは東京湾奥金沢八景の新健丸、狙いは同宿の定番イシモチだ。休日とあって14名の釣り客を乗せて8時ごろ出船となった。  
15分ほど走って八景沖の30メートルダチに到着し、さっそく釣り開始となる。中矢さんはイシモチ釣りは初めてだが、事前に予習してきたらしく、タックルも仕掛けもすべて持参。エサの付け



**中矢 実奈子** (なかや みなこ)  
●自己PR=小物〜大物、エサ&ルアーまで、時には海外まで出かけて幅広く釣りを楽しんでいます。今年の目標はカツオの一本釣りです。何尾釣っても飽きることなく、生き生きと釣っているところを見てください。  
●1982年9月生まれ30歳  
●職業=会社員  
●釣り以外の趣味=ダイビング、スノーボード

# DoKUMo 女性読者モデルオーディション ドクモスカウト 2013 第1次審査 vol.1 東京湾 八景沖のイシモチ 東京湾奥金沢八景 新健丸 写真/文◎本誌編集部

## Impression-実奈子の感想



♡アタリは大きいのに掛からない。エサの付け方、仕掛けの工夫など、どうしたら釣果アップにつながるのかがこの釣りのおもしろさだと思います。後半釣果がのびず、竿頭を逸したのが心残りです。

り、同船者とともに着実に数をのばしていった。  
1時半に納竿。釣果は23〜35センチを13〜65尾。カサゴ、アジ、シロギスなどが多数交じり全員お土産十分。彼女は32尾と上々の成績で竿を納めたが、「もう少し釣れたかった」とやや不満げな表情。とてもイシモチ初心者とは思えない発言に、スタッフ一同、返す言葉が失ったのであった。

## Score

**ドクモスカウト事務局代表 徳永 隆也 23点**  
(A~Fの項目30点満点で採点)  
評価:テキパキとエサを付けたり、仕掛けを変えたりするところを見て、釣りが好きでたまらない、というのがよく分かった。連載新年度から頼もしいアングラが登場し、ほほえましい限り。

**つり情報代表 本誌発行人 根岸 伸之 23点**  
(A~Fの項目30点満点で採点)  
評価:さすが経験豊富なだけにタックルの扱い、釣り方などはまったく問題なかったが、もう少し元気よく釣ってもよかったかな。納竿してから福井県敦賀まで釣りに行くと聞いてあきれました(笑)。

**A:情熱度**…釣りに対する情熱。 **B:上達度**…実際に体験した釣りものの、取材当日の上達度。  
**C:知識度**…釣りに関する経験、知識。 **D:センス**…釣りのセンス。 **E:お騒がせ度**…船の中でムードメーカーであったか、元気だったか。 **F:釣果**…船中の釣果に対して平均か否か。

**総合得点 79点**  
※この点が一次審査の持ち点になります。100点満点。

**新健丸船長の目 Captain 新明 秀幸 船長 17点**  
(テクニック中心に20点満点で採点)  
評価:釣りは様になってました。今少しのびなかつたのは釣り座がもしもれなかつたかな。

●乗船メモ ☎045・781・8445 (詳細は巻末の情報欄参照)  
東京湾奥金沢八景 新健丸 ▶料金=イシモチ乗合1人7000円。女性、高校生5000円。備考=2月末までは8時〜13時半のショートイシモチ船。氷300円。

この1尾をきっかけにパターンをつかんだようで、船中の皆さんと同じようなペースで釣るようになった。  
船長は食いが一服するとすぐに移動。時には50メートルダチの深場までも探って、イシモチの群れを探す。その甲斐あって昼ごろには入れ食いタイムもある。  
開始30分がたつてようやく初めてのアタリをとらえた。とたんに明るい表情に戻り、嬉々として取り込んだのは30センチ級の良型。  
この1尾をきっかけにパターンをつかんだようで、船中の皆さんと同じようなペースで釣るようになった。  
船長は食いが一服するとすぐに移動。時には50メートルダチの深場までも探って、イシモチの群れを探す。その甲斐あって昼ごろには入れ食いタイムもある。

**ドクモスカウト2013募集要項**  
●内容:2013年度の「つり情報」読者モデルをオーディション形式により決定し、釣りファンとの拡大と女性アングラ育成のお手伝いをしていただきます。  
●応募方法:WEBからの応募は、つり情報WEBサイトにある「ドクモスカウト2013」のページから。  
●応募条件:自薦他薦を問わず、18歳以上35歳未満の釣り好き女性に限ります。  
●選考方法:毎月1名、書類審査通過者に取材釣行していただき、つり情報発行人、ドクモスカウト事務局、メラマン、船長の4人により基礎点を採点。12名の女性アングラがそろったところで、最終審査として全員で仕立船釣行し、グランプリを抽出します。  
●応募方法:WEBからの応募は、つり情報WEBサイトにある「ドクモスカウト2013」のページから。  
さらに詳しく… つり情報 検索  
携帯からの応募はコチラ▶



1st challenger Minako Nakaya

●数年前までは魚もエサも触れなかった私がハマってしまいました。しかもおもしろい趣味。始まりはあっても終わらな、そんな釣りの魅力をもっと増やしたいと思って応募しました。